

はこだて国際科学祭2011 実施報告書

サイエンス・サポート函館

はこだて国際科学祭2011

テーマ「はこだて・健康・みらい」

会期:2011年8月20日(土)～28日(日)

会場:北海道 函館市内 3 地区および市内図書館

[西部地区]

函館市地域交流まちづくりセンター, 函館国際ホテル, カフェ・マウンテンブックス, 函館港西ふ頭周辺

[五稜郭地区]

五稜郭タワーアトリウム, 函館市中央図書館, 函館市青年センター

[湯の川地区]

函館市民会館, 函館市営熱帯植物園

[図書展示施設(はこだてLL文庫会場)]

函館市中央図書館, 公立はこだて未来大学情報ライブラリー, 函館工業高等専門学校図書館, 函館大学図書館, 北海道教育大学図書館函館館, 北海道大学水産学部図書室

主催:サイエンス・サポート函館

(参加機関:函館市, 函館市教育委員会, 公立はこだて未来大学, 函館工業高等専門学校, 北海道教育大学函館校, 北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部, キャンパス・コンソーシアム函館, 一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構, 財団法人 南北海道学術振興財団)

協賛:独立行政法人 科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ北海道, 一般財団法人 新技術振興渡辺記念会

連携:市民健康まつり, オーシャンウィーク2011, はこだてマリンラーニング～ふれあい～, ざいだんフェスティバル, 2011サイエンスパーク

後援:文部科学省, 北海道, 北斗市, 北斗市教育委員会, 七飯町, 七飯町教育委員会, 北海道新聞社, 函館新聞社, 朝日新聞社函館支局, 日本経済新聞社函館支局, 毎日新聞函館支局, 読売新聞函館支局, NHK函館放送局, HBC函館放送局, STV函館放送局, HTB函館支社, TVhテレビ北海道, NCV株式会社ニュームディア函館センター, 函館山ロープウェイ(株)FMいるか, (社)函館国際観光コンベンション協会, 函館商工会議所, 公益財団法人函館地域産業振興財団

目 次

| | | |
|-----|------------------------|----|
| 01. | はじめに | 02 |
| 02. | はこだて国際科学祭2011実績 | 03 |
| 03. | はこだて国際科学祭の特色—2011年実績から | 05 |
| 04. | 実施組織「サイエンス・サポート函館」 | 07 |
| 05. | はこだて国際科学祭への出展方法 | 08 |
| 06. | 収支報告 | 09 |
| 07. | はこだて国際科学祭を支える活動 | 10 |
| 08. | 連絡先・情報入手先 | 11 |
| 09. | スケジュール | 11 |
| 10. | 写真で振り返る—絵本カーニバルin科学祭より | 12 |
| 11. | 写真で振り返る—サイエンスquizラリーより | 13 |
| | はこだて国際科学祭2011プログラム | 14 |
| | はこだて国際科学祭2011ご協力者一覧 | 16 |

01. はじめに



絵本カーニバルin科学祭



サイエンスライブ「北海道のワインを科学する」



サイエンスQoo「ちゃんとたべよう体操」

はこだて国際科学祭は毎夏、北海道函館市で開催される科学のお祭りです。映画祭や音楽祭のように、地域の文化的な催しとして楽しむ総合的な科学イベントとして2009年8月にスタートしました。科学と社会の関係、社会の未来を考えるきっかけをつくることを目的としています。

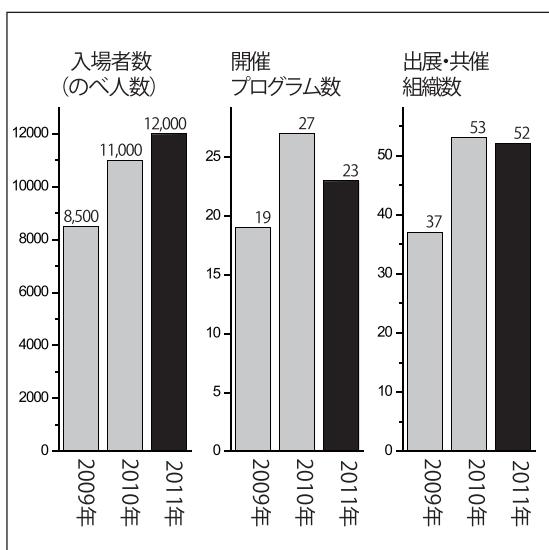
3回目の開催となったはこだて国際科学祭2011では、「はこだて・健康・みらい」をテーマに、展覧会やステージプログラム、サイエンスカフェなどの多彩なプログラムを実施しました。また、原発事故への関心が高い社会情勢を受けて、原発事故のドキュメンタリー番組制作を多く手がけてきたディレクター七沢潔氏（NHK放送文化研究所）を講師に迎えた講演会を実施しました。

開催に際しては、函館内外の多くの方々のご支援、出展協力を頂戴し、充実した内容となりました。特に、2011年から市民有志による「サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊」が結成され、市民スタッフがイベント運営と企画に携わりました。

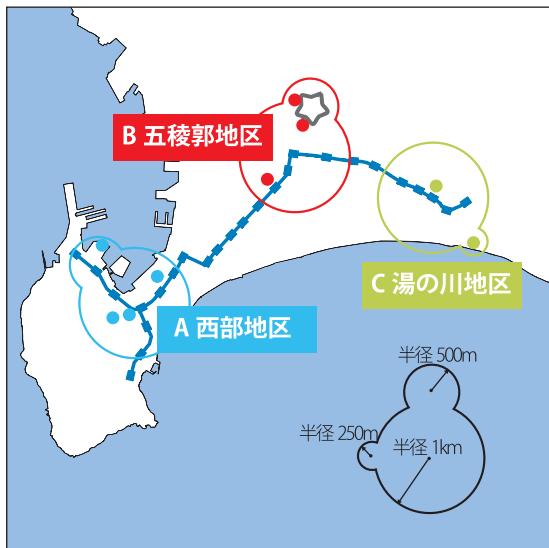
私たちは、引き続き、函館に暮らす方々、観光に関わる方々、社会貢献を考える方々、科学技術の研究や産業に関わる方々、教育に関わる方々、アーティストの方々ほか、多くの方々と協働していくと考えています。

はこだて国際科学祭2012は「環境」をテーマに、2012年8月18日（土）から8月26日（日）を会期として実施します。

02. はこだて国際科学祭2011実績



これまでの入場者数、開催プログラム数ほかの比較



路面電車沿線3地区に位置する9会場



主会場の1つ、五稜郭タワーアトリウム

2-1 入場者数、プログラム数、出展者数(含プレイベント)

人口28万人の函館市において、前回に続き、のべ1万人を超える方々にお越し頂きました。

◆ 入場者数 のべ12,000人

(内訳)

- 五稜郭タワーアトリウム会場 のべ 5,200 人
- 函館市民会館会場 のべ 3,900 人
- 図書展示 のべ 1,900 人
- その他 のべ 1,000 人

◆ プログラム数 23

◆ 各プログラムの出展協力組織・個人の数 52※

※講演会、サイエンスカフェの講師、ゲストは含まない/全体への協賛は含まない
(内訳)

- | | |
|-----------------|----|
| • 行政組織 | 5 |
| • 高等教育機関+専門学校 | 9 |
| • 小中学校、高校 | 7 |
| • 学校教員による団体、個人 | 8 |
| • 学生サークル | 2 |
| • 企業 | 4 |
| • 公益団体等 | 3 |
| • NPO+上記以外の任意団体 | 10 |
| • その他の個人 | 4 |

02. はこだて国際科学祭2011実績



はこだて国際科学祭2011チラシ、リーフレットとうちわ



路面電車に掲載した中吊り広告



ビルのショーウィンドウに掲載した広告

2-2 広報、メディア掲載

配布物としてチラシ(A4サイズ)、リーフレット(B4サイズ三折)、うちわを制作しました。また、市街地で広告を掲載しました。

◆プログラム頒布数 6万部

- チラシ3万部、リーフレット3万部
- 函館市内の小中学校の他、公共施設等で配布

◆市街地での広告

- ポスター掲示 500部
- 路面電車での車外広告、中吊り広告
- 中心市街地、五稜郭交差点のビル(函館市本町24)ショーウィンドウへの広告掲載

◆マスメディアでの報道 26 ※確認分

- 新聞掲載19、テレビ4、ラジオ4
- 北海道新聞(2011年8月17日夕刊道南版)で1ページにわたる紹介記事
- 函館新聞(2011年8月19日)でほぼ1ページにわたる紹介記事
- テレビ; NHK函館放送局・つながる@道南の生中継
- テレビ; NHKネットワークニュース北海道
- ラジオ; FMいるか「暮らしつづれおり」への関係者出演2回

◆ケーブルテレビ局での特別番組の放送

- ケーブルテレビNCV函館センターでの放送(加入3万件超)
- 科学実験番組「おしえて!なべ先生」
はこだて国際科学祭スペシャル15分×2回シリーズ、2ヶ月間にわたりのべ120回放送
- 特別番組「はこだて国際科学祭 科学夜話～サイエンスカフェ～」、10日間にわたり繰り返し放送

03. はこだて国際科学祭の特色—2011年実績から



絵本カーニバル会場での科学絵本の読み聞かせ

はこだて国際科学祭2011の実績から、はこだて国際科学祭の特色を紹介します。

3-1 科学をまちに出す

市民や観光旅行者が集う場所を会場に選びました。メイン会場とした五稜郭タワーアトリウムでは通りがかりの人が立ち寄る様子も多く見られました。

3-2 空間・ビジュアルデザインによる演出

科学の祭りを演出するため、アートディレクターを置き、統一感のあるデザインに注力しました。また、デザインを学ぶ公立はこだて未来大学の学生が空間デザインを担当しました。

3-3 展覧会プログラム

絵本の展覧会プログラム「絵本カーニバルin科学祭」を全体の中心プログラムとして会期中7日間に渡り開催しました。また、絵本による繋がりから、函館内外の絵本読み聞かせグループの協力により、科学絵本の読み聞かせや関連する実験のプログラムも実施しました。

3-4 大人の時間、大人向けのプログラム

特に大人に向けた企画として、科学の視点からのワインの話と試飲、オペラを楽しむサイエンスライブ「北海道のワインを科学する」を実施しました。

3-5 高校生等による研究発表

プレイベントとして高校生や専門学校生による科学分野の研究発表会「サイエンストーク」を開催しました。



ワイン試飲付のサイエンスライブ「北海道のワインを科学する」



高校生等による研究発表、サイエンストーク

03. はこだて国際科学祭の特色—2011年実績から



科学夜話(サイエンスカフェ)「震災と感染症: 感染予防のポイント」

3-6 専門家を招いてのサイエンスカフェ

専門家から科学の話をカフェの気軽な雰囲気の中で聞く科学夜話(サイエンスカフェ)を4回実施しました。

3-7 市民有志の企画運営への参加

サイエンスクリエイター、サイエンスカフェの企画運営は一般募集の市民有志による「サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊」が担当しました。

3-8 論議を呼ぶ問題も扱う

原発事故のドキュメンタリー番組制作を多くてがけてきたディレクター七沢潔氏(NHK放送文化研究所)を講師に、科学夜話スペシャルとして放射能汚染の話題を扱った講演会を開催しました。

3-9 子どもはやっぱり主人公

実験教室、サイエンスショー、科学屋台など、子ども・親子で楽しめるプログラムを多数盛り込みました。

3-10 テーマ「はこだて・健康・みらい」からの展開

サイエンスカフェや講演会、科学屋台、絵本カーニバルの選書などでテーマに関連した話題を扱いました。また、「函館いか踊り体操」、サイエンスQoo「ちゃんとたべよう体操」など、体操のプログラムを実施しました。

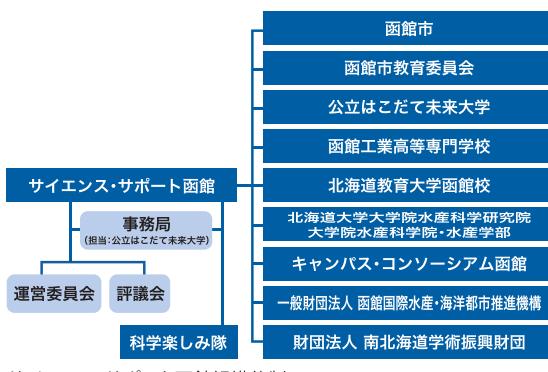


放射能汚染の話題を扱った科学夜話スペシャル



定番となった実験教室「キッチンサイエンス」

04. 実施組織「サイエンス・サポート函館」



はこだて国際科学祭は、行政、高等教育機関、公的支援機関等が参加する任意団体、「サイエンス・サポート函館」が主催しています（左図）。

4-1 サイエンス・サポート函館運営委員会

参加機関に所属する運営委員が実施実務の中心を担っています。

（運営委員一覧 2011年12月現在）

- ◆サイエンス・サポート函館代表／運営委員長
・美馬 のゆり（公立はこだて未来大学）
- ◆はこだて国際科学祭ディレクター
・木村 健一（公立はこだて未来大学）
・渡辺 儀輝（函館市教育委員会；市立函館高等学校教諭）
- ◆アートディレクター
・高田 傑（※運営委員長任命；建築家）
- ◆コーディネーター
・金森晶作（公立はこだて未来大学）
- ◆上記以外の運営委員
・川手 直樹（函館市、財団法人南北海道学術振興財団）
・長谷山 裕一（函館市、財団法人南北海道学術振興財団）
・加納 俊一（函館市教育委員会）
・篠原 利幸（公立はこだて未来大学）
・田柳 恵美子（公立はこだて未来大学）
・本村 真治（函館工業高等専門学校）
・松浦 俊彦（北海道教育大学函館校）
・澤口 耕太（北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部）
・高橋 是太郎（北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部）
・石井 英紀（キャンパス・コンソーシアム函館）
・伊藤 晶（一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構）
・福田 覚（一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構）
・渡辺 保史（※運営委員長任命；北海道大学）

4-2 サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊

市民有志によるグループです。約20名のメンバーが登録、活動しています。はこだて国際科学祭2011では、「サイエンスクイズラリー」、「科学夜話（サイエンスカフェ）」の企画・運営を担当しました。常時メンバーを募集しています。

05. はこだて国際科学祭への出展方法



島津ぶんせき体験スクール



ステージプログラム手回しオルガン演奏会



理系漫画家はやのんトークライブ

はこだて国際科学祭は、サイエンス・サポート函館運営委員会が主導するプログラムの他、多くの方々の出展協力によって成り立っています。はこだて国際科学祭2011の例から出展の方法をご紹介します。

5-1 会場を用意頂いての出展・広報主体の協力

次のプログラムは、会場も含めてご用意の上では、はこだて国際科学祭の一環として出展頂いた例の一部です。

- ◆算数・数学を楽しもう!創才セミナー(函館国際ホテル)
 - ・南北海道創才教育推進会による企画
- ◆昆虫学習会(函館市営熱帯植物園)
 - ・函館市営熱帯植物園(NPO法人函館エコロジークラブ)による企画
- ◆はこだてLL文庫(函館市内6つの図書館)
 - ・図書館連携のプロジェクトチームによる図書展示

5-2 事務局が設定した個別の会場への出展

次のプログラムは、サイエンス・サポート函館から提案、または当方に提案頂いた企画について個別の会場を用意し、出展協力頂いた例の一部です。

- ◆島津ぶんせき体験スクール(函館市地域交流まちづくりセンター)
 - ・(株)島津製作所がCSR活動のプログラムを提供
- ◆よもうあそぼうかがくのほん／科学絵本読み聞かせ(五稜郭タワーアトリウム)
 - ・科学絵本読み聞かせの活動を行なっている函館内外の団体が絵本カーニバル会場でのプログラムを提供
- ◆函館いか踊り体操／手回しオルガン演奏会(五稜郭タワーアトリウム)
 - ・ステージプログラムのプログラムを提供・出演
- ◆理系漫画家はやのんトークライブ
 - 『理系漫画家ってどんな仕事?』(五稜郭タワーアトリウム)
 - ・理系漫画家はやのん氏がプログラムを企画・出演
- ◆サイエンスQoo「ちゃんとしたべよう体操」(函館市民会館)
 - ・北海道コカ・コーラボトリング(株)が主催
 - ・函館大谷短期大学が協力・出演

5-3 イベント集合型プログラムへ出展

次のプログラムはイベント集合型のプログラムに出展頂いた例です。

- ◆科学屋台(五稜郭タワーアトリウム)
 - ・体験・実験ブースへ学生団体、博物館、公益団体、専門学校が出展
- ◆青少年のための科学の祭典函館大会(函館市民会館)
 - ・学校教員のグループ、市民団体、学校の部活動他、多数の出展

06. 収支報告

はこだて国際科学祭2011収支報告(一部見込み額を含む)

収入

| 費目 | 金額(千円) |
|------------------------------|--------|
| 公立はこだて未来大学 科学技術理解増進事業費充当分 | 1,994 |
| 国際ソロプロミスト函館寄附金 | 100 |
| JSTイノベーションプラザ北海道 協賛金 | 1,000 |
| 一般財団法人新技術振興渡辺記念会 協賛金 | 1,000 |
| 合計 | 4,094 |

支出

| 費目 | 金額(千円) |
|----------------------------------|--------|
| プログラム実施費(講師招へい旅費, 謝金, 消耗品費等) | 2,061 |
| 会場費(会場使用料, 保険料) | 55 |
| 設営費(共通会場設営消耗品費, 運送費等) | 608 |
| 広報費(チラシ等印刷費, 広告費等) | 764 |
| その他運営経費(記録写真撮影費, ユニフォーム制作費, 旅費等) | 606 |
| 合計 | 4,094 |

07. はこだて国際科学祭を支える活動



はこだて科学網によるイベント「はこだて赤テント」

7-1 はこだて科学網

通年の活動として、科学体験の出張プログラムや、地域で行う科学イベント「はこだて赤テント」を通じたネットワーク作り、函館圏の科学関連イベントの情報収集と発信を行なっています。発電の実験体験を出来る可搬型展示「エネルギーラボ」を函館工業高等専門学校が中心となって運用しています。

7-2 はこだて科学寺子屋

はこだて国際科学祭をはじめとする地域の科学コミュニケーション活動を支える人材の育成講座を開講しています。学生や市民が参加する通年のワークショップ活動と集中講座では、「まち」の中からカガクを探し討論します。そこで発見したコンテンツが、はこだて国際科学祭サイエンスクリアリーのプログラムへと繋がります。



はこだて科学寺子屋、まち歩きのフィールドワーク



はこだて科学寺子屋、集中講座の様子

08. 連絡先・情報入手先



五稜郭タワーアトリウムの会場設営

◆サイエンス・サポート函館事務局

- 担当:金森晶作(かなもりしうさく)
サイエンス・サポート函館 コーディネーター
公立はこだて未来大学 特別研究員
- e-mail** info@sciencefestival.jp
- tel** 0138-34-6527
- fax** 0138-34-6564

はこだて国際科学祭とサイエンス・サポート函館の活動の最新の情報はウェブサイトでお伝えしています。

url <http://www.sciencefestival.jp/>

09. スケジュール



科学祭の花形、サイエンスショー

2011年12月11日(日)

科学祭2012キックオフ開催

2012年6月(予定)

はこだて国際科学祭2012プログラム発表

2012年8月18日(土)～8月26日(日)

はこだて国際科学祭2012開催 テーマ<環境>

2012年12月(予定)

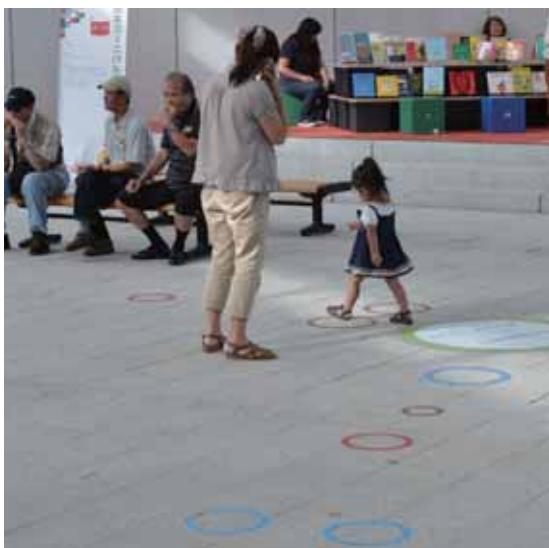
科学祭2013キックオフ開催

2013年6月(予定)

はこだて国際科学祭2013プログラム発表

2013年8月下旬(予定)

はこだて国際科学祭2013開催 テーマ<食>



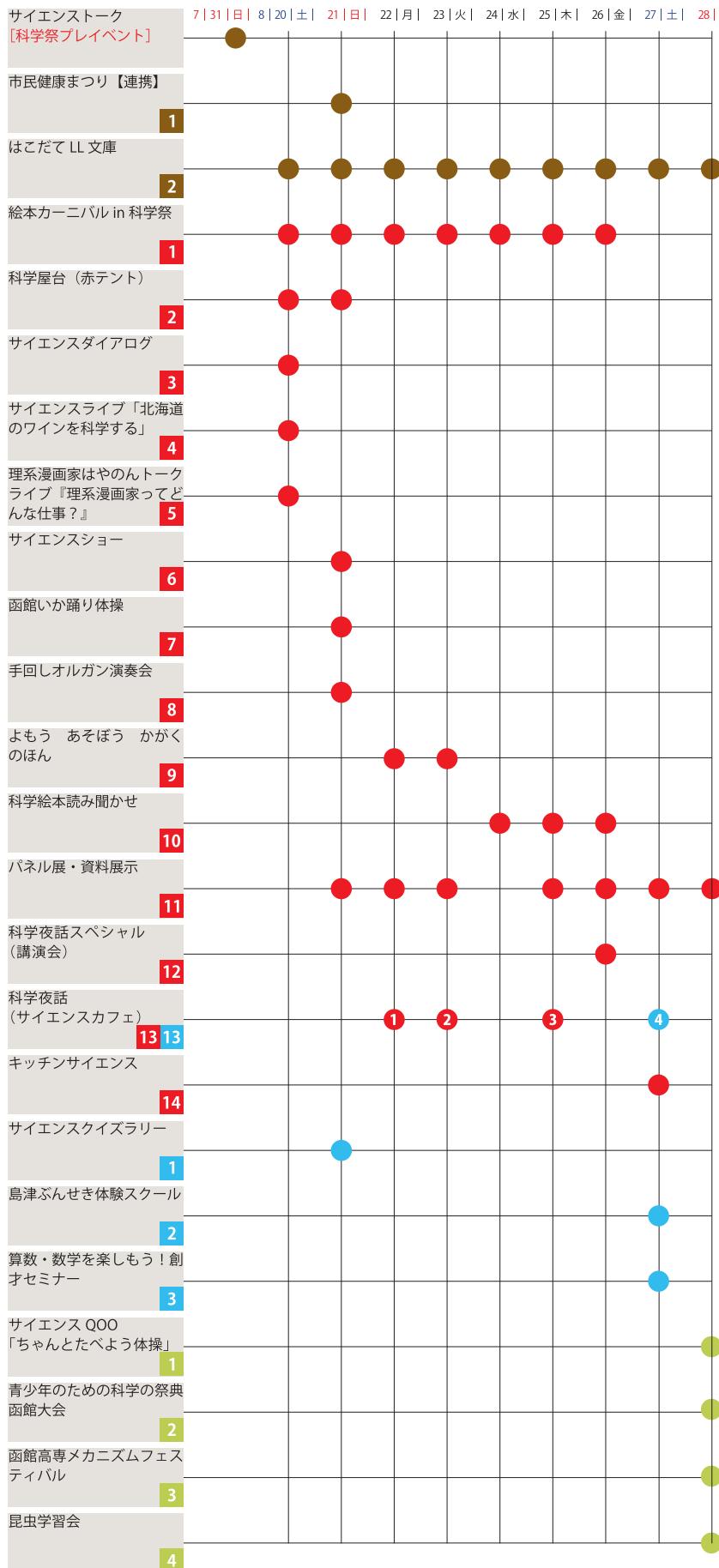
五稜郭タワーアトリウム会場の床面サイン

10. 写真で振り返る—絵本カーニバルin科学祭より



11. 写真で振り返る—サイエンスクラリーより





0 サイエンストーク【科学祭イベント】

高校生・専門学校生が科学の研究発表を行います。発表予定：函館臨床福祉専門学校、函館白百合学園中学高等学校理科教科部、北海道大野農業高等学校ほか。

期日 7/31(日) 10:00～12:30 会場 函館市中央図書館 視聴覚ホール／ゲスト講演：「笑いと健康の不思議な関係」伊藤一輔氏（国立病院機構函館病院院長）

1 市民健康まつり【連携】

毎年恒例の健康づくりのお祭りが、時期を移してはこだて国際科学祭と同時開催。検査等の体験、健康・栄養の相談、体力診断やバザーなど。

期日 8 | 21 | 日 | 11:00～15:00 会場 函館市総合保健センター 対象 子どもから大人まで／主催：市民健康まつり実行委員会

2 はこだて LL 文庫

函館市内6図書館で健康に関する本を一斉展示。

期日 科学祭会期（8 | 20 | 日 | ~ 8 | 28 | 日）を含む約1ヶ月間 会場 函館市中央図書館、公立はこだて未来大学情報ライブラリー、函館工業高等専門学校図書館、函館大学図書館、北海道教育大学図書館函館館、北海道大学水産学部図書館

1 絵本カーニバル in 科学祭

科学祭の空間が、科学や健康のほか多彩なテーマの絵本に彩られます。世代を超えたコミュニケーションのきっかけとして、そして、科学的なものの見方、考え方方に気付くきっかけとして、絵本を手にしてみませんか。「子どもの時間」に出会える、絵本展示です。

期日 8 | 20 | 土 | ~ 8 | 26 | 金 | 10:00～18:30 会場 五稜郭タワーアトリウム 対象 子どもから大人まで／協力：特定非営利活動法人絵本カーニバル

2 科学屋台（赤テント）

「赤テント」が目印の体験・実験ブース。

期日 8 | 20 | 土 | , 8 | 21 | 日 | 10:00～15:00 会場 五稜郭タワーアトリウム 出展 ①8 | 20 | 土 | 北水サイエンスアシスト 「つついでバラして食べちゃう解剖講座」竹串と煮干（カタクチイワシ）を使って、魚の解剖を体験。／函館臨床福祉専門学校「Let's! かいご・ふくし体験！」車いすに乗って公園を散歩する体験会と、社会福祉士のおしごとビデオの上映。②8 | 21 | 日 | 市立函館博物館「乾燥剤に見る身近な鉱物学」粒状、粉状の様々な乾燥剤を使って乾燥剤の性質と役割を学ぶ実験を体験。／公益財団法人函館地域産業振興財団「座って、食べて、健康増進！」医学的・人間工学的に検証して開発したイスにつけるバランスツールを体験。また、函館の近くにのみ生息するがごめ昆布を使った食品を紹介。

3 サイエンスダイアログ

科学祭のオープニングセッションとして、NPO 絵本カーニバル代表理事の目黒実氏による「絵本のチカラ」についての対話形式の講演会。期日 8 | 20 | 土 | 15:00～16:15 会場 五稜郭タワーアトリウム

4 サイエンスライブ 「北海道のワインを科学する」

世界で最も権威があるワインコンテスト IWSC2007 で金賞を受賞したワインの醸造責任者が、北海道の気候や土が育むぶどうから、美味しいワインのできるまでを、科学的な視点からお話します。また、その後は、美味しいワインを試飲しながら、素敵なおペラを楽しんでいただきます。**期日** 8/20 | 土 | 17:00 ~ 19:00
会場 五稜郭タワーアトリウム **対象** 一般市民（未成年者は除く）※ワインの試飲をされる方はお車での来場はご遠慮ください。／主催：サッポロビール（株）、共催：函館市、（財）南北海道学術振興財団

5 理系漫画家はやのんトークライブ 『理系漫画家ってどんな仕事？』

理系漫画家となるきっかけ、理系漫画のカタチ、理系漫画の出来るまでを理系漫画家はやのんさんが漫画で語るトークライブ。
期日 8/20 | 土 | 10:00 ~ 10:30, 11:00 ~ 11:30
会場 五稜郭タワーアトリウム **対象** 子どもから大人まで

6 サイエンスショー

波、音、楽器のしくみについて科学を魅せる、サイエンスショード。期日 8/21 | 日 | 10:00 ~, 12:00 ~, 14:00 ~ **会場** 五稜郭タワーアトリウム **対象** 子どもから大人まで／出演：サイエンス・サポート函館「科学楽しみ隊」

7 函館いか踊り体操

ご当地健康体操・函館いか踊り体操のほか、はこだて賛歌体操、エアロビクスのデモンストレーション。
期日 8/21 | 日 | 10:30 ~, 12:30 ~ **会場** 五稜郭タワーアトリウム／出演：市立函館保健所、函館短期大学エアロビクス部、フィットネススタジオ ジョイキッズピクスチーム、いかロボット IKABO

8 手回しオルガン演奏会

オルガン製作者の谷口基さん、五稜郭タワーの GO 太と一緒に手回しオルガンを演奏体験。音についてのサイエンスショーと一緒にどうぞ。
期日 8/21 | 日 | 11:00 ~, 13:00 ~
会場 五稜郭タワーアトリウム

9 よもうあそぼうかがくのほん

科学絵本の読み聞かせと、絵本の内容にそって遊ぶワークショップ。期日 8/22 | 月 | ①11:00 ~ 12:00, ②16:00 ~ 17:00, ⑧ | 23 | 火 | ③11:00 ~ 12:00, ④14:30 ~ 15:30, ⑤16:00 ~ 17:00
会場 五稜郭タワーアトリウム **対象** 内容 ①と③ 幼児向け [よもうあそぼうにじの本], ②と⑤ 小学生向け [よもうあそぼうくうきの本], ④ 幼児向け [よもうあそぼうおとの本] **定員** 各回先着30人 ※直接会場にお越しください。／協力：科学の本の読み聞かせの会「ほんとほんと」、絵本読み語りグループ「マシュマロ」

10 科学絵本読み聞かせ

来て頂いた方に合わせた内容の科学絵本の読み聞かせ。
期日 8/24 | 水 | ~ 8/26 | 金 | 11:00 ~ 11:30, 14:00 ~ 14:30 **会場** 五稜郭タワーアトリウム **対象** 幼児～小学生／協力：絵本読み語りグループ「マシュマロ」

11 パネル展・資料展示

理系漫画家はやのん氏による漫画展示のほか、全国のサイエンスフェスティバルの資料の展示。
期日 8/21 | 日 | ~ 8/28 | 日 |
※ 8/24 | 水 | 休館日 **会場** 函館市中央図書館

12 科学夜話スペシャル（講演会）

「ネットワークでつくる放射能汚染地図」をはじめ、NHK で原発事故のドキュメンタリー番組制作を多く手がけてきたディレクター・七沢潔氏（NHK 放送文化研究所）を講師に、科学技術のリスクとマスコミ報道の役割と責任などについて話を聞く。

期日 8/26 | 金 | 18:00 ~ 20:30 **会場** 函館市中央図書館視聴覚ホール **対象** 大人向け
定員 先着150人 ※直接会場にお越しください。

13 科学夜話（サイエンスカフェ）

13 飲み物を片手に毎回ゲストを囲んで科学に関連した話を聞き、気軽に質問などをして語らうひととき。

期日 ①8/22 | 月 | 18:30 ~ 20:00, ②8/23 | 火 | 18:30 ~ 20:00, ③8/25 | 木 | 18:30 ~ 20:00, ④8/27 | 土 | 17:00 ~ 18:30 **会場** 函館市中央図書館カフェ「ボルヤン」※④はカフェ・マウンテンブックス（元町3-3）

対象 大人向け **定員** ①～③ 先着 20人, ④ 先着 30人 ※直接会場にお越しください。

参加費 飲料代 **内容** ① ゲスト 賀来満夫氏（東北大大学院医学系研究科教授）、進行 吉田のりまき氏（メディカルサイエンスライター）、テーマ「震災と感染症：感染予防のポイント」被災地で感染症予防に奔走する医師が避難所の実態を踏まえ、感染予防のポイントをお話します。② ゲスト 井上美雪氏（函館五稜郭病院／医療保育専門士）・原子はるみ氏（函館短期大学准教授）、テーマ「子育て・子供の健康・医療保育・障害のコーディネート」道内では数少ない医療保育専門士の井上氏、健康と障害児保育が専門の原子氏をゲストに子育て・健康についてお話します。③ ゲスト 今在慶一朗氏（北海道教育大学函館校准教授）、テーマ「恋ごころの不健全」恋愛は理屈で収まらないように見えますが、一定の必然性や法則性があると分かっています。恋愛を学び、少し大人の恋をしませんか？④ ゲスト 藤吉隆雄氏（名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室特任助教）、テーマ「マンガが描いたサイエンス～岡本一平、AINシユタイン、少年マンガ～」岡本太郎の父で函館出身の漫画家「岡本一平」に光を当て、AINシユタイン来日時の同行取材を中心にマンガと科学の話をします。

14 キッチンサイエンス

料理を通じて科学を学ぶ親子体験教室。

期日 8/27 | 土 | ① [あずきの科学] 10:00 ~ 11:00, ② [カラーマジックケーキ] 11:30 ~ 13:00, ③ [あずきの科学] 14:00 ~ 15:00, ④ [カラーマジックケーキ] 15:30 ~ 17:00 **会場** 函館市青年センター

対象 小学生の親子連れ

定員 各回6組12人要申込

内容 ①③ 頸微鏡で構造を観察するなど、あんのできるしくみを科学の視点で探ります。②④ 酸性、アルカリ性で色が変わるブルーベリーの色素を使って三色のケーキを焼きます。／協力：函館短期大学、佐々義子氏（NPO 法人くらしとバイオプラザ 21）

1 サイエンスクイズラリー

帆船「海王丸」がやってくる西埠頭を中心に函館市の西部地区を歩き、科学の視点からのクイズを楽しむツアーアイベント。期日 8/21 | 日 | ①9:30 ~ 11:30頃, ②13:30 ~ 15:30頃 **集合解散場所** 西埠頭オーシャンウォーク科学祭テント **対象** 子どもから大人まで
定員 各回20人要申込

2 島津ぶんせき体験スクール

光の特性を利用した分析装置の操作を体験し、分光器づくりに挑戦。期日 8/27 | 土 | ①9:30 ~ 12:00, ②14:00 ~ 16:30 **会場** 函館市地域交流まちづくりセンター **対象** 小学校 5年生～中学生を中心とした大人まで
定員 各回30人まで要申込／主催：（株）島津製作所

3 算数・数学を楽しもう！ 創才セミナー

全国・海外で活躍の細水保宏氏（筑波大学附属小副校长）を招き、ゲームをしながら算数・数学の魅力を発見する特別授業と講演を開催。

期日 8/27 | 土 | ① 小1～小4 向け特別授業 13:30 ~ 14:15, 小5～中3 向け特別授業 14:30 ~ 15:15, ③ 一般向け講演 15:40 ~ 17:00 **会場** 函館国際ホテル
定員 各回100人要申込／主催：南北海道創才教育推進会

1 サイエンス Qoo「ちゃんとしたべよう体操」

コカ・コーラのかわいいキャラクターとして、日本中で人気の Qoo ちゃんと一緒に、丈夫で元気で健康な体をつくるために、とても大切な「ちゃんとたべよう体操」をします。Qoo ちゃんと一緒に光る絵画を楽しんだり、コカ・コーラ製品のプレゼントもあります。

期日 8/20 | 土 | 13:00 ~ 14:00 **会場** 函館市民会館大ホール **対象** 小学校低学年以下向け／主催：北海道コカ・コーラ／共催：函館市／協力：函館大谷短期大学

2 青少年のための科学の祭典函館大会

今年も科学祭のファイナルは、30 の体験型実験のワンドラーランド。お腹いっぱい、学んで、遊んで、科学して。

期日 8/28 | 日 | 10:00 ~ 15:00 **会場** 函館市民会館 3階小ホール／主催：青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会

3 函館高専メカニズムフェスティバル

学生たちが作ったロボットの操作やレゴカーのレースなど、楽しい遊びがいっぱいです！

期日 8/28 | 日 | 10:00 ~ 15:00 **会場** 函館市民会館 3階展示室／主催：函館工業高等専門学校

4 昆虫学習会

クワガタ、カブトムシなどの生態に関わるスライドショーと昆虫の観察学習。期日 8/28 | 日 | 10:00 ~ 12:00 **会場** 函館市営熱帯植物園 **対象** 小学生以上
募集 要申込。植物園（0138-57-7833）まで。／講師：林原和哉氏／主催：函館エコロジークラブ

はこだて国際科学祭2011ご協力者一覧

【アルファベット順+五十音順、敬称略】

- ・Café Mountain BOOKS
- ・HBC函館放送局
- ・HOH理科サークル
- ・HTB函館支社
- ・JSTイノベーションプラザ北海道
- ・NCV株式会社ニューメディア函館センター
- ・NHK函館放送局
- ・NPO法人絵本カーニバル
- ・NPO法人函館エコロジークラブ
- ・STV函館放送局
- ・TVhテレビ北海道
- ・朝日新聞社函館支局
- ・アマチュア無線渡島支部
- ・天野徹(株式会社島津製作所)
- ・天羽悦子(市立函館保健所)
- ・嵐田里海(科学楽しみ隊)
- ・安東周作(科学楽しみ隊)
- ・遺愛女子中学高等学校
- ・飯野智子(ホテルショコラ函館)
- ・五十嵐多鶴子(株式会社島津製作所)
- ・五十嵐直樹
- ・板倉匡(科学楽しみ隊)
- ・一般財団法人新技術振興渡辺記念会
- ・伊藤章子(株式会社マルエイヒュース)
- ・伊藤一輔(独立行政法人国立病院機構函館病院)
- ・猪上徳雄(函館短期大学)
- ・井上美雪(函館五稜郭病院)
- ・今井清介(株式会社今井保険事務所)
- ・今在慶一朗(北海道教育大学函館校)
- ・絵本読み語りグループ「マシュマロ」
- ・老松寛(函館五稜郭病院)
- ・大島司(北海道総合政策部科学IT振興局)
- ・大塚裕子(科学楽しみ隊)
- ・大野農業高等学校
- ・小笠原勇人(株式会社テーオー小笠原)
- ・岡野知子(ほんとほんと)
- ・岡本收司(北海道保健福祉部健康安全局)
- ・渡島理科教育研究会
- ・折谷久美子(NPO法人スプリングボード ユニティ21)
- ・化学グランプリ・オリンピック委員会
- ・科学祭2011キックオフ参加者
- ・科学の本の読み聞かせの会「ほんとほんと」
- ・賀来満夫(東北大)
- ・片原恭子(科学楽しみ隊)
- ・株式会社島津製作所
- ・喫茶ボルヤン
- ・キャンパス・コンソーシアム函館図書館連携プロジェクト
- ・刑部育子(お茶の水女子大学)
- ・喜利元貞
- ・草皆紀子(株式会社ニューメディア函館センター)
- ・工藤雅義(サッポロワイン株式会社)
- ・栗原沙織(北海道札幌西高等学校3年)
- ・栗原史(サッポロビール株式会社)
- ・公益財団法人函館地域産業振興財団
- ・公立はこだて未来大学1年生有志
- ・公立はこだて未来大学木村健一研究室
- ・公立はこだて未来大学祝祭空間デザインプロジェクト
- ・郷六優輝(科学楽しみ隊)
- ・小林竜太
- ・五稜郭タワー株式会社
- ・サイエンスアゴラ事務局
- ・財団法人函館市文化・スポーツ振興財団
- ・斎藤貴美恵(函館市地域交流まちづくりセンター)
- ・齊藤智詠(科学楽しみ隊)
- ・坂井正治(NPO法人函館エコロジークラブ)
- ・さかざパンダ(ほんとほんと)
- ・坂平真弓(NPO法人絵本カーニバル)
- ・佐々木康弘
- ・笹原悟(科学楽しみ隊)
- ・佐々義子(NPO法人くらしとバイオプラザ21)
- ・サッポロビール株式会社
- ・佐藤いく美(北海道新聞社函館支社)
- ・佐藤理夫(市立函館博物館)
- ・椎葉貴行(科学楽しみ隊)
- ・社団法人函館国際観光コンベンション協会
- ・市立函館博物館
- ・市立函館博物館郷土資料館
- ・市立函館保健所
- ・鈴木大輔(ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社)
- ・青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会
- ・仙石智義(科学楽しみ隊)
- ・高田道之助
- ・田辺大人(北海道大学)
- ・谷口基
- ・谷本さおり(科学楽しみ隊)
- ・田原良信(市立函館博物館)
- ・田村昌弘
- ・千葉市科学フェスタ事務局
- ・塙田健(ほんとほんと)
- ・辻喜久子(市立函館保健所)
- ・椿本弥生(科学楽しみ隊)
- ・坪田陽一
- ・弦木恵美子(マシュマロ)
- ・鶴田さおり(キャンパス・コンソーシアム函館)
- ・寺尾修一(五稜郭タワー株式会社)
- ・土井美香子(ほんとほんと)
- ・東京国際科学フェスティバルプロデューサ・オフィス
- ・洞内定晴(株式会社プリントハウス)
- ・中川僚子(ほんとほんと)
- ・中野豊(五稜郭タワー株式会社)
- ・中野恒(五稜郭タワー株式会社)
- ・名古屋大学サイエンスコミュニケーション推進室
- ・七飯町
- ・七飯町教育委員会
- ・七沢潔(NHK放送文化研究所)
- ・南摩大輔(ホテルレトラグループ)
- ・日本経済新聞社函館支局
- ・沼田卓也(函館短期大学)
- ・函館大谷短期大学
- ・はこだて科学寺子屋受講者
- ・函館五稜郭ロータリークラブ
- ・函館市小学校理科研究会
- ・函館市青年センタースタッフ
- ・函館市地域交流まちづくりセンタースタッフ
- ・函館市中学校理科教育研究会
- ・函館商工会議所
- ・函館白百合学園中学高等学校理科部
- ・函館新聞社
- ・函館短期大学
- ・函館短期大学エアロビックダンス部
- ・函館山ロープウェイ(株)FMいるか
- ・函館臨床福祉専門学校
- ・橋本健二(市立函館保健所)
- ・橋本友幸(函館中央病院)
- ・畠井朝子(函館短期大学)
- ・林原和哉
- ・はやのん(理系漫画家)
- ・はやのん理系漫画制作室
- ・原子はるみ(函館短期大学)
- ・原由美子(NHK放送文化研究所)
- ・伴田由(科学楽しみ隊)
- ・伴田玲
- ・廣瀬弘司(函館市企業局交通部)
- ・フィットネススタジオジョイキッズピクスチーム
- ・福島憲成(函館大谷短期大学)
- ・藤本章(株式会社ニューメディア函館センター)
- ・藤吉隆雄(名古屋大学)
- ・船矢直子(南北海道創才教育推進会)
- ・北水サイエンスアシスト
- ・北斗市
- ・北斗市教育委員会
- ・北海道
- ・北海道コカ・コーラボトリング株式会社
- ・北海道新聞社
- ・北海道総合政策部科学IT振興局
科学技術振興課
- ・北海道大学高橋は太郎研究室
- ・北海道函館五稜郭支援学校
- ・北海道函館商業高等学校サイエンス部
- ・北海道函館水産高等学校
- ・北海道函館中部高等学校科学部
- ・北海道松前高等学校
- ・堀内法子(函館新聞社)
- ・毎日新聞函館支局
- ・前田富之
- ・三浦汀介(公益財団法人函館地域産業振興財団)
- ・三上いすず
- ・南北海道創才教育推進会
- ・御畠秀樹(サッポロビール株式会社)
- ・村上沙織(NPO法人絵本カーニバル)
- ・目黒実(NPO法人絵本カーニバル)
- ・文部科学省
- ・八雲養護学校
- ・山下清志
- ・山田隆良(市立函館保健所)
- ・山野正幸(北海道コカ・コーラボトリング株式会社)
- ・吉田貴彦(北海道コカ・コーラボトリング株式会社)
- ・吉田のりまき(ほんとほんと)
- ・吉野美耶子(NPO法人ゼリ・ジャパン)
- ・米澤宣行(東京農工大学)
- ・読売新聞函館支局
- ・ラオちぐさ(独立行政法人科学技術振興機構)
- ・ロボットフェス・インはこだて市民の会

ポスター掲示ご協力の皆様
その他多くの皆様

はこだて国際科学祭2011実施報告書
2011年(平成23年)12月
発行:サイエンス・サポート函館 代表 美馬のゆり
編集:金森晶作
DTP:似鳥文香

お問い合わせ先
041-8655
北海道函館市亀田中野町116-2
公立はこだて未来大学内サイエンス・サポート函館事務局
金森晶作(かなもりしうさく)
e-mail info@sciencefestival.jp
URL <http://www.sciencefestival.jp/>
TEL 0138-34-6527 FAX 0138-34-6564

はこだて国際科学祭2011実施報告書
サイエンス・サポート函館

